

幼児の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

1 あっちも こっちも こうじちゅう



- ① 間瀬 なおかた/作絵
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1300 円
- ④ E

ブルルンルン。山をめざして家族でドライブ。町をぬけようとしたら、あらー工事中。回り道をしたけれど、あらーまた工事中。うまく回り道をして山までたどりつけるかな？
綺麗な絵で描かれた、たくさんの車が働く様子を楽しめる本です。

2 いえが できるよ



- ① バイロン・バートン/さく
なかがわちひろ/やく
- ② 好学社
- ③ 1500 円
- ④ E

優しく素朴な絵で、色鮮やかに家ができる様子を描いています。ブルドーザー、水道管、はしごなど工事現場にある道具がたくさん出てくるのも魅力です。わかりやすい少ない言葉で楽しさを与え、子どもだけでなく大人の想像力もふくらみます。さまざまなオリジナルストーリーが生まれそうです。

3 うちのピーマン



- ① 川之上 英子/文
川之上 健/文
柴田 ケイコ/絵
- ② アリス館
- ③ 1500 円
- ④ E

今日のお昼ごはんは野菜のため。おかあさんが、キャベツとニンジンを切って、お肉をいためて、ピーマンを冷蔵庫から取り出すと、どこからか声が聞こえてきて……。食べられたくないピーマンの戦いが今始まる!!
ピーマンが好きな子も嫌いな子も、楽しんで読める絵本です。

4 おいしい おいしい かくれんぼ



- ① 村田 夏佳/作
- ② アリス館
- ③ 1000 円
- ④ E

おいしそうな食べ物に犬がかくれんぼしていて、優しく繊細なイラストで子どもをとりこにします。大人の心もほっこりとさせる食べ物と犬の組み合わせ、ダルメシアン、トイプードル、ビーグルなどいろいろな犬が登場します。親子で一緒に「みつけた!」と楽しめそうです。

5 おだんごダイブ



- ① 大塚 健太/文
小池 壮太/絵
- ② 白泉社
- ③ 1300 円
- ④ E

おだんごたちの躍動感あふれる動きと素朴な表情がかわいらしい。とびこみ台に並んだおだんごが、たくさんの味つけに飛び込んで、おいしいおだんごに大変身します。愉快なおノマトペで読み聞かせも楽しくなります。おだんごの簡単な作り方も掲載しています。ぜひ読んで、そして、作ってもみてください。

幼児の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

6 きゅつとぎゅぎゅつとおべんとうばこ



- ① 山本 祐司/さく
- ② ほるぷ出版
- ③ 1350 円
- ④ E

みんなにとって特別楽しみな遠足のおべんとう。実は、おべんとうばこも遠足にわくわくしています。ぎゅつと詰まったおかずたちが崩れないように、おべんとうばこがふんばります。やさしいおにいちゃんのようなおべんとうばこが主役の絵本です。お気に入りのおべんとうばこがさらに愛しくなります。

7 ケーキ



- ① 小西 英子/さく
- ② 福音館書店
- ③ 900 円
- ④ E

色とりどりの美しいイラストでケーキができていくまでを丁寧に描いた絵本です。卵とさとうをしゃかしゃか混ぜ、とろーりしてきたら、小麦粉、バターを入れて……。焼き上がり待つワクワク感でオーブンから甘い香りがただよってきます。さあ、おうちでケーキをつくってみよう！と思える一冊です。

8 ここにいるよ



- ① 竹下 文子/文
鈴木 まもる/絵
- ② 金の星社
- ③ 1400 円
- ④ E

母猫が寝ている間に家を抜け出して、ひとり庭へとやってきた子猫のちーすけ。目はまん丸に見開いて好奇心いっぱい。恐る恐る、庭の中でんと虫、かたつむり、あまがえる、すずめを見つけたけます。でも、みんなどこかに行っちゃった。小さな世界が子猫の目線で新鮮で楽しい発見にあふれた世界に変わります。

9 ごちそうさま



- ① accototo/さく
- ② 大日本図書
- ③ 1300 円
- ④ E

今日のご飯はオムライス。「あっ、にんじんはいってる」「じいじがつくった にんじんよ」「じいじ にんじん つくれるの？」お母さんとの会話で、食べ物などがどのように育つかを知り、関わる人々へ感謝の気持ちが生まれます。この絵本でもっと食べるのが好きになります。

10 すごいぜ ほんの ちからって!



- ① ディディエ・レヴィ/ぶん
ロレンツォ・サンジョ/え
はしづめ ちよこ/やく
- ② イマジネーション・プラス
- ③ 1700 円
- ④ E

ネコのモーリスはねずみをつかまえて食べてしまうために、ある作戦を思いつきました。それは、「声を出して本を読んでやったら、やつらは集まってくるんじゃないか」ということ。モーリスは早速本を1冊選んで読み始めますが……。
本の力を感じられる一冊です。

幼児の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

11 たべられちゃうの？ めんどりさん



- ① リチャード・ウェアリング/作
キャロライン・ジェイン・チャーチ/絵
まえざわ あきえ/訳
- ② ひさかたチャイルド
- ③ 1500 円
- ④ E

ある農場に、なんでもよく食べるめんどりがいました。好き嫌いのないめんどりはどんどん大きくなっていきます。丘の上には、大きくなっためんどりを食べようとねらうキツネがいます。そんなある日、ついにきつねが……。めんどりさんの結末が気になる一冊です。

12 どんぐり



- ① たての ひろし/さく
- ② 小峰書店
- ③ 1800 円
- ④ E

森の中、見上げた空から、たくさんのどんぐりが降ってきます。地面に落ちたどんぐりは小動物や鳥に食べられますが、残ったものはやがて芽吹き……。

命の移り変わりを感じさせてくれる、文字のない絵本です。

13 なでなで にっこり！



- ① 新井 洋行/作
- ② 童心社
- ③ 900 円
- ④ E

「なでなで」ってするのもされるのもうれしい！ペンギンちゃんは、なでなでするのが、だーいすき！弟の頭をなでなで。かわいい子猫をなでなで。遠くにお母さんを見つけて走り出すんだけど転んじゃう。でもお母さんがなでなで。親子のスキンシップにおすすめの絵本です。

14 なにができる？



- ① キボリノコンノ/さく
- ② PHP 研究所
- ③ 1400 円
- ④ E

「とんとん かんかん ぎこぎこ さくさく」形が山っぽいや富士山かな……？と思っていたら、まさかのゼリーが完成！「木」がおいしいような食べ物に大変身！

使う木片の数は2つ、3つと増えていき、そのたびにおいしいような食べ物ができ上がっていきます。

15 なんの ボタン？



- ① サタケシュンスケ/作・絵
- ② 金の星社
- ③ 1000 円
- ④ E

ボタンを初めて目にしても「これは押すものなんだ」って、なんとなくわかります。身の回りにあるボタンがたくさん登場。かわいい動物たちと街を歩いて、いろんなボタンを押していきます。ボタンを押すと世界の何かが変化します！ワクワクがたっぷりつまったこの絵本。どうぞお楽しみください！

16 ねこねこねこ ねこねこねこ



- ① 北村 人/著
- ② アノニマ・スタジオ
- ③ 1500 円
- ④ E

これなーんだ？形が似ているものや動物がたくさんでてくるよ。数えることができるかな？

かわいいイラストで、繰り返しのリズムが楽しく、親子でコミュニケーションをとり、数えることを楽しめる絵本です。

幼児の本

①著者名 ②発行所 ③本体価格 ④請求番号

17 ふわふわ ふんわり おやすみなさい



- ① 鈴木 真実/作・絵
- ② 講談社
- ③ 1450 円
- ④ E

眠りたくない女の子が、ふわふわおふとんとんねるにもぐって進んでいくとお月様が眠っていました。目を覚ましたお月様が女の子に本を読んでくれます。お月様と星たちの夜にゆったり包まれるような、ふんわりふんわりいい気持ちになる絵本です。おやすみ前の読み聞かせにおすすめです。

18 ベビーカー ぶーぶーぶー



- ① えがしら みちこ/作・絵
- ② PHP研究所
- ③ 1100 円
- ④ E

「いち に いち に ぶーぶーぶー」主人公の男の子が大好きなベビーカーけいちゃん号に乗って色んな道をお散歩。目に映るもの、風のおい、聞こえる音など、いろんな変化を感じとって、まるでどこかへ車で旅をしているよう。途中出会う動物さんたちもかわいく、毎日のお散歩が楽しくなる一冊です。

19 ポコタのきのみ



- ① しもかわらゆみ/作
- ② 世界文化社
- ③ 1400 円
- ⑤ E

秋から冬の森の木々や動物たちの様子が繊細なタッチの水彩画で生き生きと描かれています。食いしんぼうのポコタは、りすやねずみが冬に備えて木の実を埋めているのを知り、まねをしてみます。みんなにはそれぞれ違う能力があって誰かのためになっていると気付かせてくれる優しいお話です。

20 まよなかのかいじゅう



- ① 阿部 結/作・絵
- ② 徳間書店
- ③ 1800 円
- ④ E

真夜中、ものすごい音で目がさめたれいちゃんは、あやちゃんを起こして音の正体をさぐりにいきます。たどりついた部屋にはなんと、山のようなかいじゅうがねむっていました。二人は、さっそくかいじゅうの調査を開始しました。すると、かいじゅうの正体とは……。想像がふくらむ楽しい絵本です。

21 ももこあわあわだーれだ？



- ① やまざき なみこ/作・絵
- ② PHP研究所
- ③ 1100 円
- ④ E

ももこの泡の中に小さなおめめと黄色いくちばし。シャワーで流したら、ひよこさんがぴよぴよっ。あたたかくやさしい色づかいで描かれた動物たちの表情や赤ちゃんのぷりっぴりおしりが魅力的です。何度もくり返したくなる「ももこあわあわだーれだ？」。おふろや手あらいの時間が楽しくなりそうな絵本です。